

## Eisai News

エーザイは「患者さまと生活者の皆様の喜怒哀楽を考え、そのベネフィット向上を第一義とし、世界のヘルスケアの多様なニーズを充足する」ことを基本とするヒューマン・ヘルスケア企業を目指して、その実現に邁進しています。

No. 08-09

2008年3月1日 エーザイ株式会社

## FDAが「アシフェックス®」の青年期逆流性食道炎における 短期治療に関する追加新薬承認申請を受理、優先審査に指定

米国食品医薬品局(FDA)は、2008年2月29日(米国東部時間)、エーザイ株式会社(本社:東京都、社長:内藤晴夫)の米州統括会社であるエーザイ・コーポレーション・オブ・ノースアメリカ(本社:ニュージャージー州、会長:清水初)が提出した「アシフェックス®」(一般名:ラベプラゾールナトリウム、日本での製品名「パリエット®」)の青年期(12~16歳)逆流性食道炎における短期治療(上限8週間)に関する追加新薬承認申請を受理しました。また、本申請は、FDAのBest Pharmaceuticals for Children Actにもとづき、審査期間が180日間となる優先審査に指定されました。

「アシフェックス®/パリエット®」は、プロトンポンプ阻害剤として、胃酸分泌の最終段階にある酵素の活性を阻害することにより、胃酸の分泌を抑制します。本剤は1997年に日本、1998年に欧州、1999年に米国で発売し、現在、世界90カ国以上で販売されています。なお「アシフェックス®」はエーザイが製造し、米国では、オルソ・マックニール・ヤンセン・ファーマシューティカルズ社の一部門であるプライキャラとコ・プロモーションを行っています。

今回の米国における追加新薬承認申請により、米国におけるより多くの酸関連疾 患の患者様の治療に一層の貢献をしてまいります。

以上